

気候変動対応方針

当社グループは、気候変動を重要な環境課題と認識し、温室効果ガス削減を含む気候変動対応に取り組むため、以下の方針を定めます。

1. 適用範囲

本方針は、当社グループの事業活動に適用されます。

2. 基本的な考え方

風水災による事業継続リスクや資源調達不安定化など、気候変動の影響が深刻化しており、その対応は持続可能な社会実現に不可欠な課題となっています。当社グループは、戦略的 IT コンサルティングという業種上、製造業等と比較して温室効果ガス排出量は大きくありません。しかしながら、自社オフィスでの電力消費に加え、事業パートナーとの協働やクラウドサービス・外部データセンター利用等を通じて間接的にエネルギーを消費しており、当社グループの環境負荷の大部分は電力を中心としたエネルギー消費に起因すると認識しています。

このような事実を踏まえ、当社グループは一企業市民として、温室効果ガス排出量削減に関する目標を掲げ、実質ゼロの達成を目指すとともに、事業活動を通じて社会の気候変動課題解決に貢献してまいります。

3. 行動指針

(1) 気候関連法令等の遵守

気候変動・エネルギー関連法令・規則・条例やステークホルダーとの合意事項等を遵守します。

(2) 温室効果ガス排出量の削減

再生可能エネルギーの導入、環境価値の購入、エネルギー使用の効率化、ならびにバリューチェーン全体での温室効果ガス排出量削減を推進します。

(3) エネルギー使用の効率化

オフィスにおける省エネルギー化の推進、およびクラウドインフラの活用等を通じてエネルギー効率の向上を図ります。

(4) 事業活動を通じた気候変動課題解決への貢献

先端 IT 技術を活用したソリューション提供を通じて、お客様・社会の気候変動課題解決に貢献します。

(5) 本方針が当社グループの全ての社員に定着するよう、積極的な教育に努めます。

制定日：2025 年 12 月 24 日

ULS グループ株式会社

代表取締役社長 横山 芳成